

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		69		70		71		72	
出力制御内容	発 信 日	7月4日(土)17時頃 (前日指示)	7月5日(日)実績 (速報)						
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	7月5日(日) 8時30分～14時30分	7月5日(日) 8時30分～14時30分						
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	11時00分 }	11時00分 }						
		11時30分	11時30分						
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4.5	4.5						
	太陽光・風力出力制御量	0※～8.3	—						
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	275.5	281.6						
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	45.0	30.8						
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 1.4	12.0						
	小 計	319.1	324.4						
	供給力 ^(注6) ④	331.9	328.9						
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(243.5)	(237.7)						
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤=④-①-②-③) ⑤	12.8	4.5						

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道ー本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		65		66		67		68	
出力制御内容	発 信 日	6月26日(金)17時頃 (前日指示)	6月27日(土)実績 (速報)	6月27日(土)17時頃 (前日指示)	6月28日(日)実績 (速報)	6月28日(日)17時頃 (前日指示)	6月29日(月)実績 (速報)	6月29日(月)17時頃 (前日指示)	6月30日(火)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	6月27日(土) 8時00分～15時00分	6月27日(土) 8時00分～15時00分	6月28日(日) 7時30分～16時00分	6月28日(日) 7時30分～16時00分	6月29日(月) 9時00分～16時00分	6月29日(月) 9時00分～16時00分	6月30日(火) 8時30分～15時00分	6月30日(火) 8時30分～15時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	9時00分 }	12時00分 }	11時00分 }	11時30分 }	11時30分 }	11時00分 }	12時30分 }	13時00分 }
		09時30分	12時30分	11時30分	12時00分	12時00分	11時30分	13時00分	13時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4. 4	4. 5	4. 5	4. 5	4. 4	4. 5	4. 4	4. 5
	太陽光・風力出力制御量	0※～20. 6	—	10. 3※～50. 8	16. 8	0※～12. 1	—	0※～21. 7	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	266. 7	287. 2	259. 4	288. 2	317. 3	330. 2	308. 9	324. 2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	23. 5	43. 2	45. 0	41. 8	25. 0	0. 2	45. 0	33. 2
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 3. 0	▲ 1. 9	▲ 2. 0	▲ 3. 1	▲ 6. 0	▲ 4. 3	5. 8	▲ 5. 0
	小 計	287. 2	328. 5	302. 4	326. 9	336. 3	326. 1	359. 7	352. 4
	供給力 ^(注6) ④	312. 2	333. 0	357. 7	348. 2	352. 8	330. 6	385. 8	356. 9
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(208. 6)	(175. 4)	(253. 6)	(215. 2)	(245. 5)	(164. 5)	(277. 1)	(232. 0)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	25. 0	4. 5	55. 3	21. 3	16. 5	4. 5	26. 1	4. 5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		61		62		63		64	
出力制御内容	発 信 日	6月19日(金)17時頃 (前日指示)	6月20日(土)実績 (速報)	6月20日(土)17時頃 (前日指示)	6月21日(日)実績 (速報)	6月22日(月)15時頃 (前日指示)	6月23日(火)実績 (速報)	6月23日(火)17時頃 (前日指示)	6月24日(水)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	6月20日(土) 9時00分～15時00分	6月20日(土) 9時00分～15時00分	6月21日(日) 8時00分～15時00分	6月21日(日) 8時00分～15時00分	6月23日(火) 12時00分～15時30分	6月23日(火) 12時00分～15時30分	6月24日(水) 8時00分～16時00分	6月24日(水) 7時00分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	10時00分 }	11時00分 }	11時00分 }	12時30分 }	12時30分 }	12時30分 }	10時30分 }
		12時30分	10時30分	11時30分	11時30分	13時00分	13時00分	13時00分	11時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4. 6	4. 7	4. 6	4. 7	5. 8	5. 8	6. 7	6. 8
	太陽光・風力出力制御量	0※～8. 9	—	0※～14	—	—	—	8. 4※～32. 1	13. 0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	266. 0	294. 6	256. 0	288. 0	281. 0	317. 4	296. 3	335. 2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	44. 7	29. 8	44. 7	0. 2	44. 7	0. 2	44. 7	39. 8
	連系線潮流 ^(注5) ③	13. 7	7. 3	0. 0	26. 2	7. 6	1. 4	▲ 4. 0	▲ 4. 3
	小 計	324. 4	331. 7	300. 7	314. 4	333. 3	319. 0	337. 0	370. 7
	供給力 ^(注6) ④	337. 9	336. 4	319. 3	319. 1	338. 1	324. 8	375. 8	390. 5
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(244. 6)	(221. 6)	(248. 7)	(199. 4)	(221. 2)	(135. 0)	(272. 6)	(250. 4)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	13. 5	4. 7	18. 6	4. 7	5. 8	5. 8	38. 8	19. 8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		57		58		59		60	
出力制御内容	発 信 日	6月15日(月)17時頃 (前日指示)	6月16日(火)実績 (速報)	6月16日(火)17時頃 (前日指示)	6月17日(水)実績 (速報)	6月17日(水)17時頃 (前日指示)	6月18日(木)実績 (速報)	6月18日(木)17時頃 (前日指示)	6月19日(金)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	6月16日(火) 8時00分～17時00分	6月16日(火) 8時00分～15時30分	6月17日(水) 7時00分～15時30分	6月17日(水) 7時00分～15時30分	6月18日(木) 7時30分～15時00分	6月18日(木) 7時30分～15時00分	6月19日(金) 7時00分～15時30分	6月19日(金) 7時00分～15時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	14時00分 }	14時30分 }	13時00分 }	12時30分 }	13時30分 }	10時00分 }	12時30分 }	10時00分 }
		14時30分	15時00分	13時30分	13時00分	14時00分	10時30分	13時00分	10時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	2.3	3.6	3.4	4.7	2.3	4.7	4.6	4.7
	太陽光・風力出力制御量	0※～61.7	21.2	0※～55.9	27.2	0※～16.4	—	0※～3.6	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	302.1	313.8	308.1	324.0	319.4	348.0	288.5	335.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	21.3	0.2	11.2	19.6	0.0	0.2	21.2	0.2
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 34.4	▲ 33.5	▲ 27.6	▲ 32.4	▲ 6.0	▲ 5.6	▲ 5.0	▲ 4.6
	小 計	289.0	280.5	291.7	311.2	313.4	342.6	304.7	330.8
	供給力 ^(注6) ④	353.0	305.3	351.0	343.1	332.1	347.3	312.9	335.5
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(226.6)	(171.5)	(243.0)	(227.2)	(218.4)	(226.7)	(194.2)	(160.4)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	64.0	24.8	59.3	31.9	18.7	4.7	8.2	4.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

太陽光・風力出力制御日数：38日

[万kW]

通し番号		53		54		55		56	
出力制御内容	発 信 日	6月11日(木)17時頃 (前日指示)	6月12日(金)実績 (速報)	6月12日(金)17時頃 (前日指示)	6月13日(土)実績 (速報)	6月13日(土)17時頃 (前日指示)	6月14日(日)実績 (速報)	6月14日(日)17時頃 (前日指示)	6月15日(月)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間	6月12日(金) 8時00分～15時30分	6月12日(金) 8時00分～15時30分	6月13日(土) 7時30分～16時00分	6月13日(土) 7時30分～16時00分	6月14日(日) 6時30分～16時30分	6月14日(日) 6時30分～16時30分	6月15日(月) 9時00分～15時30分	6月15日(月) 9時00分～15時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	13時00分 }	10時00分 }	11時00分 }	10時00分 }	11時00分 }	13時00分 }	12時30分 }	11時00分 }
		13時30分	10時30分	11時30分	10時30分	11時30分	13時30分	13時00分	11時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	3. 4	4. 7	4. 6	4. 7	4. 6	3. 6	4. 6	4. 7
	太陽光・風力出力制御量	0※～29. 8	—	21. 1※～84. 5	36. 9	21. 1※～125. 5	76. 1	0※～49. 5	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	299. 5	348. 6	272. 6	294. 6	259. 4	272. 8	284. 5	345. 6
	大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注4) ②	11. 2	9. 4	21. 5	9. 8	11. 2	9. 4	21. 2	0. 2
	連系線潮流 ^(注5) ③	32. 3	35. 0	▲ 5. 0	▲ 2. 2	▲ 14. 2	▲ 19. 9	▲ 34. 0	▲ 35. 3
	小 計	343. 0	393. 0	289. 1	302. 2	256. 4	262. 3	271. 7	310. 5
	供給力 ^(注6) ④	376. 2	397. 7	378. 2	343. 8	386. 5	342. 0	325. 8	315. 2
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力 出力	(265. 9)	(263. 5)	(270. 1)	(217. 1)	(282. 4)	(241. 5)	(217. 3)	(130. 3)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	33. 2	4. 7	89. 1	41. 6	130. 1	79. 7	54. 1	4. 7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		49		50		51		52	
出力制御内容	発 信 日	5月31日(日)16時頃 (前日指示)	6月1日(月)実績 (速報)	6月8日(月)17時頃 (前日指示)	6月9日(火)実績 (速報)	6月9日(火)17時頃 (前日指示)	6月10日(水)実績 (速報)	6月10日(水)17時頃 (前日指示)	6月11日(木)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	6月1日(月) 9時30分～13時00分	6月1日(月) 9時30分～13時00分	6月9日(火) 7時30分～16時00分	6月9日(火) 7時30分～15時38分	6月10日(水) 7時00分～16時00分	6月10日(水) 7時00分～16時00分	6月11日(木) 7時30分～16時00分	6月11日(木) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時30分 }	10時00分 }	12時30分 }	14時30分 }	12時30分 }	12時00分 }	11時00分 }	9時30分 }
		13時00分	10時30分	13時00分	15時00分	13時00分	12時30分	11時30分	10時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	3.8	3.8	4.6	3.6	4.6	4.7	4.6	4.7
	太陽光・風力出力制御量	0※～6.9	—	0※～52.7	14.3	5.6※～49.9	5.5	17.3※～48.2	26.5
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	320.2	325.8	283.1	302.6	292.6	302.4	318.9	325.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	35.0	33.0	21.5	1.8	21.5	19.0	11.5	9.8
	連系線潮流 ^(注5) ③	40.0	15.8	▲ 4.0	▲ 5.0	▲ 4.0	▲ 4.0	9.9	0.0
	小 計	395.2	374.6	300.6	299.4	310.1	317.4	340.3	335.6
	供給力 ^(注6) ④	405.9	378.4	357.9	317.3	364.6	327.6	393.1	366.8
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(293.1)	(279.4)	(238.2)	(146.6)	(245.6)	(186.4)	(277.7)	(252.7)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	10.7	3.8	57.3	17.9	54.5	10.2	52.8	31.2

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		45		46		47		48	
出力制御内容	発 信 日	5月25日(月)15時頃 (前日指示)	5月26日(火)実績 (速報)	5月28日(木)17時頃 (前日指示)	5月29日(金)実績 (速報)	5月29日(金)17時頃 (前日指示)	5月30日(土)実績 (速報)	5月30日(土)17時頃 (前日指示)	5月31日(日)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月26日(火) 10時00分～15時00分	5月26日(火) 10時00分～15時00分	5月29日(金) 8時00分～15時30分	5月29日(金) 8時00分～15時30分	5月30日(土) 7時00分～16時00分	5月30日(土) 7時00分～16時00分	5月31日(日) 7時30分～16時00分	5月31日(日) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時00分 }	12時30分 }	11時00分 }	11時30分 }	13時00分 }	12時30分 }	13時00分 }
		12時30分	12時30分	13時00分	11時30分	12時00分	13時30分	13時00分	13時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4.6	4.6	3.8	3.8	3.9	2.7	3.9	2.7
	太陽光・風力出力制御量	0※～21.6	10.3	0※～41.3	18.1	26.7※～126.1	46.0	25.6※～61.3	57.0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	298.5	297.8	284.7	334.2	258.2	276.2	265.0	248.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	45.0	19.4	45.0	32.2	45.0	33.4	45.0	30.0
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 4.0	7.4	3.9	▲ 13.8	▲ 18.4	▲ 18.1	▲ 1.4	5.1
	小 計	339.5	324.6	333.6	352.6	284.8	291.5	308.6	283.9
	供給力 ^(注6) ④	365.7	339.5	378.7	374.5	414.8	340.2	373.8	343.6
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(217.7)	(181.6)	(261.9)	(224.4)	(300.9)	(225.7)	(266.5)	(228.8)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	26.2	14.9	45.1	21.9	130.0	48.7	65.2	59.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		41		42		43		44	
出力制御内容	発 信 日	5月19日(火)17時頃 (前日指示)	5月20日(水)実績 (速報)	5月22日(金)17時頃 (前日指示)	5月23日(土)実績 (速報)	5月23日(土)16時頃 (前日指示)	5月24日(日)実績 (速報)	5月24日(日)17時頃 (前日指示)	5月25日(月)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月20日(水) 10時30分～14時00分	5月20日(水) 10時30分～14時00分	5月23日(土) 6時30分～17時30分	5月23日(土) 6時30分～17時30分	5月24日(日) 7時00分～16時00分	5月24日(日) 7時00分～16時00分	5月25日(月) 7時00分～16時30分	5月25日(月) 7時00分～16時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	11時30分 }	10時30分 }	10時30分 }	11時00分 }	10時00分 }	10時30分 }	12時00分 }	12時00分 }
		12時00分	11時00分	11時00分	11時30分	10時30分	11時00分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	2. 2	2. 3	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6	4. 6
	太陽光・風力出力制御量	—	—	27. 7※～62. 4	65. 2	0※～34. 8	—	0※～58. 8	26. 0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	332. 5	327. 4	280. 8	278. 0	246. 1	271. 4	286. 0	296. 4
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	45. 0	0. 4	45. 0	31. 8	35. 0	39. 4	45. 0	44. 6
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 20. 0	▲ 17. 8	2. 1	▲ 4. 8	29. 6	26. 3	14. 7	3. 4
	小 計	357. 5	310. 0	327. 9	305. 0	310. 7	337. 1	345. 7	344. 4
	供給力 ^(注6) ④	359. 7	312. 3	394. 9	374. 8	350. 1	341. 7	409. 1	375. 0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(208. 4)	(139. 5)	(269. 7)	(262. 8)	(228. 7)	(236. 9)	(224. 9)	(230. 1)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	2. 2	2. 3	67. 0	69. 8	39. 4	4. 6	63. 4	30. 6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、
オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		37		38		39		40	
出力制御内容	発 信 日	5月15日(金)17時頃 (前日指示)	5月16日(土)実績 (速報)	5月16日(土)15時頃 (前日指示)	5月17日(日)実績 (速報)	5月17日(日)15時頃 (前日指示)	5月18日(月)実績 (速報)	5月18日(月)17時頃 (前日指示)	5月19日(火)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月16日(土) 6時30分～16時30分	5月16日(土) 6時30分～16時30分	5月17日(日) 6時30分～17時00分	5月17日(日) 6時30分～17時00分	5月18日(月) 7時00分～16時30分	5月18日(月) 7時00分～16時30分	5月19日(火) 7時00分～15時30分	5月19日(火) 7時00分～15時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時30分 }	11時00分 }	11時00分 }	12時30分 }	12時30分 }	12時30分 }	12時30分 }
		12時30分	13時00分	11時30分	11時30分	13時00分	13時00分	13時00分	13時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量	29.4※～57.9	53.0	21.5※～86.5	22.6	7.5※～53.8	9.1	0※～21.6	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	284.4	281.4	244.5	258.6	282.1	318.8	287.1	318.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	46.7	41.2	46.7	54.0	56.6	22.2	46.6	0.8
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 9.3	▲ 5.4	▲ 16.0	▲ 14.0	▲ 19.0	▲ 19.0	▲ 19.0	▲ 17.8
	小 計	321.8	317.2	275.2	298.6	319.7	322.0	314.7	301.0
	供給力 ^(注6) ④	384.3	374.8	366.3	325.8	378.1	335.7	340.9	305.6
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(265.8)	(247.6)	(242.1)	(179.0)	(236.9)	(160.7)	(199.8)	(119.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	62.5	57.6	91.1	27.2	58.4	13.7	26.2	4.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		33		34		35		36	
出力制御内容	発 信 日	5月11日(月)17時頃 (前日指示)	5月12日(火)実績 (速報)	5月12日(火)17時頃 (前日指示)	5月13日(水)実績 (速報)	5月13日(水)16時頃 (前日指示)	5月14日(木)実績 (速報)	5月14日(木)17時頃 (前日指示)	5月15日(金)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月12日(火) 9時30分～15時30分	5月12日(火) 9時30分～15時30分	5月13日(水) 7時00分～13時30分	5月13日(水) 7時00分～13時30分	5月14日(木) 7時30分～15時30分	5月14日(木) 7時30分～15時30分	5月15日(金) 7時00分～16時00分	5月15日(金) 7時00分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	10時00分 }	12時00分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }
		13時00分	12時30分	12時30分	10時30分	12時30分	13時00分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量	0※～6.3	—	0※～8.8	—	—	—	34.3※～44.7	29.9
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	309.6	320.6	294.6	340.2	300.3	307.6	313.7	312.6
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	47.0	49.6	35.0	32.8	55.5	44.0	56.8	32.6
	連系線潮流 ^(注5) ③	47.4	36.5	18.6	▲ 3.2	14.8	0.3	8.3	▲ 3.7
	小 計	404.0	406.7	348.2	369.8	370.6	351.9	378.8	341.5
	供給力 ^(注6) ④	414.9	411.3	361.6	374.4	375.2	356.5	428.1	376.0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(282.1)	(276.2)	(229.2)	(213.1)	(255.7)	(203.3)	(295.0)	(256.7)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	10.9	4.6	13.4	4.6	4.6	4.6	49.3	34.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		29		30		31		32	
出力制御内容	発 信 日	5月6日(水)17時頃 (前日指示)	5月7日(木)実績 (速報)	5月8日(金)17時頃 (前日指示)	5月9日(土)実績 (速報)	5月9日(土)17時頃 (前日指示)	5月10日(日)実績 (速報)	5月10日(日)16時頃 (前日指示)	5月11日(月)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月7日(木) 10時00分～14時30分	5月7日(木) 10時00分～14時30分	5月9日(土) 7時00分～17時00分	5月9日(土) 7時00分～17時00分	5月10日(日) 7時00分～17時00分	5月10日(日) 7時00分～17時00分	5月11日(月) 7時30分～15時30分	5月11日(月) 7時30分～15時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	11時00分 }	12時30分 }	10時00分 }	11時30分 }	11時00分 }	12時00分 }	11時30分 }
		12時30分	11時30分	13時00分	10時30分	12時00分	11時30分	12時30分	12時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.5	7.5	6.6	6.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量	0※～9.7	10.5	0※～47.8	8.3	30.9※～66.2	81.8	0※～18.4	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	306.2	315.2	283.9	290.0	274.4	272.0	314.7	339.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	45.0	33.0	47.0	45.4	47.0	45.4	55.5	39.6
	連系線潮流 ^(注5) ③	4.7	▲ 10.4	▲ 18.9	▲ 27.9	▲ 10.2	▲ 7.2	6.1	▲ 25.2
	小 計	355.9	337.8	312.0	307.5	311.2	310.2	376.3	353.4
	供給力 ^(注6) ④	373.1	355.8	366.4	322.4	382.0	396.6	399.3	358.0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(246.8)	(241.3)	(234.8)	(197.7)	(255.3)	(273.8)	(244.7)	(202.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	17.2	18.0	54.4	14.9	70.8	86.4	23.0	4.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		25		26		27		28	
出力制御内容	発 信 日	5月2日(土)17時頃 (前日指示)	5月3日(日)実績 (速報)	5月3日(日)17時頃 (前日指示)	5月4日(月)実績 (速報)	5月4日(月)17時頃 (前日指示)	5月5日(火)実績 (速報)	5月5日(火)15時頃 (前日指示)	5月6日(水)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	5月3日(日) 9時00分～15時00分	5月3日(日) 9時00分～15時00分	5月4日(月) 10時00分～17時30分	5月4日(月) 10時00分～17時30分	5月5日(火) 7時00分～17時00分	5月5日(火) 7時00分～17時00分	5月6日(水) 7時00分～16時30分	5月6日(水) 7時00分～16時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	11時00分 }	10時00分 }	13時30分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	11時30分 }	10時00分 }
		11時30分	10時30分	14時00分	13時00分	12時30分	12時30分	12時00分	10時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.6	7.5	5.2	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～8.5	14.5	0※～26.1	—	33.2※～87.1	69.8	34.8※～73.1	50.3
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	243.3	269.2	238.1	290.2	262.5	273.2	269.0	288.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	49.0	39.2	47.0	36.0	47.0	45.0	47.0	42.4
	連系線潮流 ^(注5) ③	60.0	54.7	▲ 8.3	▲ 41.0	28.6	30.3	52.8	55.1
	小 計	352.3	363.1	276.8	285.2	338.1	348.5	368.8	386.3
	供給力 ^(注6) ④	368.4	385.1	308.1	292.7	432.7	425.8	449.4	444.1
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(235.8)	(249.1)	(174.4)	(127.7)	(304.7)	(295.0)	(313.2)	(294.9)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	16.1	22.0	31.3	7.5	94.6	77.3	80.6	57.8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		21		22		23		24	
出力制御内容	発 信 日	4月25日(土)17時頃 (前日指示)	4月26日(日)実績 (速報)	4月29日(水)17時頃 (前日指示)	4月30日(木)実績 (速報)	5月1日(金)10時頃 (当日指示)	5月1日(金)実績 (速報)	5月1日(金)17時頃 (前日指示)	5月2日(土)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月26日(日) 8時00分～16時30分	4月26日(日) 8時00分～16時00分	4月30日(木) 9時00分～15時30分	4月30日(木) 9時00分～15時30分	5月1日(金) 10時00分～10時41分	5月1日(金) 10時00分～10時41分	5月2日(土) 8時00分～17時00分	5月2日(土) 8時00分～17時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	11時30分 }	13時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	10時00分 }	10時00分 }	13時30分 }	10時00分 }
		12時00分	13時30分	12時30分	12時30分	10時30分	10時30分	14時00分	10時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.4	6.4	7.5	7.5	0.0	0.0	5.2	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～66.2	55.5	0※～14.5	—	13.9	13.9	23※～71.1	27.0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	266.2	269.6	303.7	316.6	325.3	333.4	258.2	285.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	37.0	36.0	47.0	39.2	25.0	23.0	47.0	42.2
	連系線潮流 ^(注5) ③	42.9	40.1	26.5	3.1	64.4	61.5	▲ 4.0	▲ 43.4
	小 計	346.1	345.7	377.2	358.9	414.7	417.9	301.2	284.0
	供給力 ^(注6) ④	419.7	407.6	399.2	366.4	428.6	431.8	377.5	318.5
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(295.3)	(278.1)	(290.8)	(254.4)	(304.4)	(312.5)	(254.4)	(196.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	73.6	61.9	22.0	7.5	13.9	13.9	76.3	34.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		17		18		19		20	
出力制御内容	発 信 日	4月20日(月)17時頃 (前日指示)	4月21日(火)実績 (速報)	4月21日(火)17時頃 (前日指示)	4月22日(水)実績 (速報)	4月23日(木)17時頃 (前日指示)	4月24日(金)実績 (速報)	4月24日(金)17時頃 (前日指示)	4月25日(土)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月21日(火) 11時30分～15時30分	4月21日(火) 11時30分～15時30分	4月22日(水) 8時30分～15時30分	4月22日(水) 8時30分～15時30分	4月24日(金) 11時30分～14時00分	4月24日(金) 11時30分～14時00分	4月25日(土) 8時00分～16時30分	4月25日(土) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	11時30分 }	11時30分 }
		12時30分	13時00分	12時30分	12時30分	12時30分	12時30分	12時00分	12時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～56.4	—	0※～47.7	—	0※～50.6	—	34.2※～65.3	52.2
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	302.7	335.6	303.3	341.8	313.1	338.2	291.4	304.4
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	25.0	30.2	37.0	34.2	37.0	35.4	37.0	31.0
	連系線潮流 ^(注5) ③	13.0	6.6	42.6	6.9	▲ 17.2	▲ 43.5	8.3	8.5
	小 計	340.7	372.4	382.9	382.9	332.9	330.1	336.7	343.9
	供給力 ^(注6) ④	404.6	379.9	438.1	390.4	391.0	337.6	409.4	403.6
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(275.2)	(256.4)	(315.3)	(224.1)	(256.0)	(203.6)	(279.1)	(272.0)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	63.9	7.5	55.2	7.5	58.1	7.5	72.7	59.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		13		14		15		16	
出力制御内容	発 信 日	4月16日(木)17時頃 (前日指示)	4月17日(金)実績 (速報)	4月18日(土)11時頃 (当日指示)	4月18日(土)実績 (速報)	4月18日(土)17時頃 (前日指示)	4月19日(日)実績 (速報)	4月19日(日)17時頃 (前日指示)	4月20日(月)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月17日(金) 9時30分～14時30分	4月17日(金) 9時30分～14時30分	4月18日(土) 10時30分～14時30分	4月18日(土) 10時30分～14時30分	4月19日(日) 7時30分～16時00分	4月19日(日) 6時30分～16時00分	4月20日(月) 10時30分～15時00分	4月20日(月) 10時30分～15時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	11時30分 }	10時30分 }	10時30分 }	11時30分 }	11時00分 }	12時00分 }	12時00分 }
		12時30分	12時00分	11時00分	11時00分	12時00分	11時30分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2	5.2	4.3	4.3	5.3	5.3	7.5	7.5
	太陽光・風力出力制御量	0※～16.5	—	4.1	4.1	32.7※～61	59.6	0※～6.7	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	304.4	352.2	279.4	296.6	264.9	280.0	313.8	325.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	37.0	12.4	37.0	33.0	36.0	34.2	37.0	30.4
	連系線潮流 ^(注5) ③	32.3	38.4	▲ 0.5	▲ 1.4	12.2	10.0	54.7	34.3
	小 計	373.7	403.0	315.9	328.2	313.1	324.2	405.5	389.7
	供給力 ^(注6) ④	395.4	408.2	324.3	336.6	379.4	389.1	419.7	397.2
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(286.9)	(273.4)	(231.4)	(208.7)	(284.1)	(259.2)	(295.2)	(281.7)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	21.7	5.2	8.4	8.4	66.3	64.9	14.2	7.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		9		10		11		12	
出力制御内容	発 信 日	4月11日(土)15時頃 (前日指示)	4月12日(日)実績 (速報)	4月12日(日)17時頃 (前日指示)	4月13日(月)実績 (速報)	4月13日(月)17時頃 (前日指示)	4月14日(火)実績 (速報)	4月14日(火)15時頃 (前日指示)	4月15日(水)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月12日(日) 7時00分～17時00分	4月12日(日) 7時00分～16時00分	4月13日(月) 8時00分～16時00分	4月13日(月) 8時00分～15時30分	4月14日(火) 10時30分～14時30分	4月14日(火) 10時30分～14時30分	4月15日(水) 10時00分～13時00分	4月15日(水) 10時00分～12時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時00分 }	14時00分 }	10時00分 }	11時30分 }	11時30分 }	12時00分 }	10時30分 }
		12時30分	12時30分	14時30分	10時30分	12時00分	12時00分	12時30分	11時00分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5. 2	5. 3	2. 9	5. 2	5. 2	5. 2	4. 3	4. 3
	太陽光・風力出力制御量	22. 2※～133. 6	28. 0	0※～69. 4	—	0※～36. 4	—	—	—
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	264. 9	307. 6	305. 9	380. 8	319. 5	348. 8	307. 5	365. 2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	36. 0	11. 4	12. 5	11. 6	12. 5	34. 4	37. 0	13. 2
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 21. 5	▲ 21. 4	▲ 21. 4	▲ 25. 6	24. 2	▲ 2. 1	▲ 7. 8	4. 8
	小 計	279. 4	297. 6	297. 0	366. 8	356. 2	381. 1	336. 7	383. 2
	供給力 ^(注6) ④	418. 2	330. 9	369. 3	372. 0	397. 8	386. 3	341. 0	387. 5
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(297. 0)	(191. 6)	(217. 5)	(199. 7)	(275. 4)	(254. 9)	(226. 7)	(201. 9)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	138. 8	33. 3	72. 3	5. 2	41. 6	5. 2	4. 3	4. 3

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

[万kW]

通し番号		5		6		7		8	
出力制御内容	発 信 日	4月5日(日)15時頃 (前日指示)	4月6日(月)実績 (速報)	4月7日(火)17時頃 (前日指示)	4月8日(水)実績 (速報)	4月8日(水)16時頃 (前日指示)	4月9日(木)実績 (速報)	4月10日(金)17時頃 (前日指示)	4月11日(土)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月6日(月) 9時00分～14時30分	4月6日(月) 9時00分～14時00分	4月8日(水) 8時00分～16時00分	4月8日(水) 8時00分～16時00分	4月9日(木) 8時30分～14時30分	4月9日(木) 8時30分～14時30分	4月11日(土) 8時00分～16時00分	4月11日(土) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	12時30分 }	12時00分 }	12時00分 }	12時00分 }	10時30分 }	12時00分 }	12時00分 }
		12時30分	13時00分	12時30分	12時30分	12時30分	11時00分	12時30分	12時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.2	3.6	5.2	5.2	5.2	5.2	3.0	3.0
	太陽光・風力出力制御量	0※～17.6	—	26※～46.4	36.2	0※～50.4	41.2	16.8※～77.4	16.8
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	305.8	301.6	317.7	336.8	302.9	354.6	284.1	317.6
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	36.0	35.0	36.0	34.6	36.0	30.4	36.0	34.0
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 9.1	▲ 29.0	30.4	3.3	32.2	13.4	▲ 20.3	▲ 20.3
	小 計	332.7	307.6	384.1	374.7	371.1	398.4	299.8	331.3
	供給力 ^(注6) ④	355.5	311.2	435.7	416.1	426.7	444.8	380.2	351.1
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(244.4)	(200.8)	(318.4)	(297.9)	(297.1)	(322.5)	(271.5)	(221.2)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	22.8	3.6	51.6	41.4	55.6	46.4	80.4	19.8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）

太陽光・風力出力制御日数：38日

2026年度実績

〔2026年7月6日現在〕

〔万kW〕

通し番号		1		2		3		4	
出力制御内容	発 信 日	3月31日(火)17時頃 (前日指示)	4月1日(水)実績 (速報)	4月2日(木)17時頃 (前日指示)	4月3日(金)実績 (速報)	4月3日(金)17時頃 (前日指示)	4月4日(土)実績 (速報)	4月4日(土)17時頃 (前日指示)	4月5日(日)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間	4月1日(水) 10時30分～13時00分	4月1日(水) 9時30分～13時00分	4月3日(金) 10時00分～14時00分	4月3日(金) 9時00分～15時39分	4月4日(土) 8時00分～13時00分	4月4日(土) 8時00分～12時30分	4月5日(日) 8時30分～16時00分	4月5日(日) 8時30分～15時30分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 }	10時30分 }	11時30分 }	11時30分 }	10時30分 }	8時00分 }	11時00分 }	13時00分 }
		12時30分	11時00分	12時00分	12時00分	11時00分	8時30分	11時30分	13時30分
	バイオマス出力制御量 ^(注2)	5.3	5.2	5.4	5.2	5.3	5.2	5.3	3.1
	太陽光・風力出力制御量	0※～17.5	22.0	0※～16.5	5.1	0※～7.6	—	0※～61.6	15.0
予想需給状況	エリア需要 ^(注3) ①	322.6	349.8	329.3	346.2	285.8	301.4	270.6	281.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転 ^(注4) ②	35.8	30.4	36.0	33.6	36.0	17.8	36.0	31.4
	連系線潮流 ^(注5) ③	▲ 6.4	5.7	▲ 9.1	▲ 22.6	51.8	24.7	▲ 15.4	▲ 14.3
	小 計	352.0	385.9	356.2	357.2	373.6	343.9	291.2	298.3
	供給力 ^(注6) ④	374.8	413.1	378.1	367.5	386.5	349.1	358.1	316.4
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力	(259.7)	(251.7)	(273.2)	(255.7)	(280.3)	(201.2)	(262.9)	(211.8)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量 ^(注7) (⑤＝④－①－②－③) ⑤	22.8	27.2	21.9	10.3	12.9	5.2	66.9	18.1

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道－本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応